



各位

平成20年 7月 31日

会社名 三井化学株式会社
 代表者 代表取締役社長
 藤吉建二
 コード番号 4183 (東証一部)
 問合せ先 CSR・広報部長
 田中達也
 TEL (03) 6253-2100

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年5月9日に公表した平成21年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年 5月 9日発表)	930,000	25,000	24,000	12,000
今回修正予想(B)	940,000	16,000	20,000	10,000
増減額(B-A)	10,000	△ 9,000	△ 4,000	△ 2,000
増減率	1.1%	△ 36.0%	△ 16.7%	△ 16.7%
前中間期実績	881,591	42,733	40,488	20,152

2. 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年 5月 9日発表)	1,900,000	66,000	64,000	29,000
今回修正予想(B)	1,960,000	45,000	48,000	22,000
増減額(B-A)	60,000	△ 21,000	△ 16,000	△ 7,000
増減率	3.2%	△ 31.8%	△ 25.0%	△ 24.1%
前期実績	1,786,680	77,176	66,146	24,831

3. 修正の理由

業績予想値の修正にあたっては、先行き不透明な原油価格の動向を考慮し、為替レートは通期105円/\$、国産ナフサ価格は通期86,730円/kl (4～6月70,900円/kl、7～9月90,000円/kl、10～3月93,000円/kl)を前提としております。

このような状況において、営業利益は、ナフサ等の原燃料価格の急激な高騰を受けて製品価格の改定に努めているものの、主として基礎化学品部門における交易条件の悪化により、前回発表予想数値より第2四半期連結累計期間、通期ともに減少する見込みです。

以上